

教育移住も期待！ 廃校を活用した地域活性化へ

「企業版ふるさと納税 感謝状 贈呈式」

～ 子どもの主体性を尊重した新しい学校づくりを支援 ～

【概要】

企業版ふるさと納税を通じて、門屋合資会社、株式会社ジャクエツからそれぞれ100万円の寄附をいただきましたので、感謝状の贈呈式を令和8年5月8日（金曜日）に猪名川町役場で実施いたします。

この度の寄附は、令和4年3月に閉校した旧六瀬中学校跡地を活用し、令和8年4月に開校した「六瀬ほしのさと小学校」に係る校舎の改修、より良い学習環境の整備・維持、学校運営に関する費用の他、町北部地域のまちづくりに関する経費として活用します。

【参考】六瀬ほしのさと小学校について

令和4年3月31日に閉校となった旧六瀬中学校跡地の有効活用について、地域の活性化や地域の持続的な発展に繋がる事業を提案実行する事業者を募集し、令和6年6月に学校法人あけぼの学園、認定NPO法人コクレオの森を優先交渉事業者として決定し、令和6年9月に基本協定を締結、令和7年2月には学校法人あけぼの学園と事業契約をそれぞれ締結しました。

事業提案内容は「学校を中心とした住み続けられるまちづくり事業」で、子どもの主体性を尊重し、体験・対話重視の教育を行う新たな私立学校の設置を目指すものです。

これまで、学校法人あけぼの学園と認定NPO法人コクレオの森が、新設の私立小学校の設置をめざして取り組みを進めてきました。このような中、学校法人あけぼの学園「六瀬ほしのさと小学校」が令和8年3月18日付けで兵庫県知事より学校設置認可を受け、令和8年4月より開校し、運営を開始いたしました。初年度は1～3年生の53名の児童が入学し、通学しています。

地域団体と連携し特色ある教育の実施や学校施設の地域開放など地域にひらか

れた学校をつくることにより地域との交流や地域活性化の促進が期待されます。また、人と人とのつながりが感じられる多様な選択肢があるまちとして、教育移住も期待され、人口減少や少子高齢化等に起因した地域の過疎化や地域活力の低下する北部地域で、「六瀬ほしのさと小学校」開校により、地域活性化や魅力あるまちづくりに繋がり、地域創生の取り組みとして本事業は期待されるものです。

日時：令和8年5月8日（金曜日）

① 門屋合資会社 14時30分より

② 株式会社ジャクエツ 16時00分より

場所：猪名川町役場本庁舎 2階 応接室

出席者（予定）：

① ②

<猪名川町>

岡本町長、森副町長、大嶋企画総務部長、平井まちづくり部長、前田都市政策課長、平尾企画財政課長

<あけぼの学園>

理事長 安家 周一(あけ しゅういち)様

教頭 橋本 直樹(はしもと なおき)様

①

<門屋合資会社>

代表社員 颯川 欽和(えがわ のりかず)様

②

<株式会社ジャクエツ>

小池 承次(こいけ しょうじ)様 (ジャクエツ本社取締役常務 兼 営業本部長)

若宮 幹夫(わかみや みきお)様 (ジャクエツパブリックスペース専門営業課長)

田中 慎一(たなか しんいち)様 (ジャクエツ大阪北摂店店長)

【問合せ】

企業版ふるさと納税について：企画財政課 担当：岡野(Tel072-766-8711)

事業について：都市政策課まちづくり推進室 担当：井上(Tel072-766-8712)